

2011年度 第6回 常任幹事会議事録

●日時
2012年3月31日(土)
15:00～17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 422号教室

●出席者
秋元圭一〔会長〕
日野高〔副会長〕
甲斐光省〔副会長〕
土橋洋一〔常任〕
西田一成〔常任〕
渡部征明〔常任〕
大村政幸〔常任〕
浜村圭一〔常任〕
松岡和彦〔常任〕
白石龍子〔常任〕
小山弘〔常任〕
永吉昭浩〔常任〕
大野美菜子〔常代〕
富澤和治〔常任〕
久末静香〔前書記〕

●委任欠席者
三好耕之
藤川正美
桜井裕美
勝山昌幸

常任出席者 14名
委任欠席者 4名
(常任幹事18/25名 定足数成立)

●議事進行:松岡和彦

●議事録
書記:白木菜穂(在校生)

校正・制作・文責:
秋元圭一・大村政幸

■議題

- 1 同窓生在校生支援委員会から同窓会賞への投票結果と卒業式の報告
- 2 選挙管理委員会から選挙開票結果の報告
- 3 2011年度決算および2012年度予算案と活動計画(概略)について
- 4 他・意見交換

◎はじめに

秋元会長より挨拶を戴いた後、前回議事録が一箇所修正という事で承認された。

議題1 同窓生在校生支援委員会から同窓会賞への投票結果と卒業式の報告

渡部氏からの報告

卒業制作展(2011年2月29日～3月4日)と卒業式(3月13日)が無事に終了。同窓会賞について、89枚の投票があった。VD科276票、IC科106票、SD科109票、FA科64票、MD科83票、AS科101票。全科に記入している方が少なかった。学校の優秀賞と同窓会賞が被った方は1名だけで、学校と同窓会の賞が均等に振られた。学校側としても、あげたかった学生に同窓会賞をあげることが出来、良い結果となった。卒業式で授賞式を行った。

同窓会主催で卒業式後にパーティーを行い、平成23年度幹事を紹介した(VD科2名、他各科1名ずつ、計7名)。

議題2 選挙管理委員会から選挙開票結果の報告

委員長の勝山氏が仕事の都合で退席の為、秋元会長からの報告。

2011年度常任幹事改選選挙について、本日の会議前に委員長の勝山氏・秋元会長・永吉氏の3名で開票を行った。12名の選出に対し36枚の返信で得票総数432票。

投票用紙に2箇所、常任幹事継続の土橋氏と渡部氏に付けるべき継続の表記が、他の方に表記されるというミスがわかり、対策として訂正葉書を送り、確認して投票してもらうよう促したが、開票結果を見ると反映は少なかったようだ。得票数上位から12名、大野氏21票、日野氏16票、大村氏14票、浜村氏13票、小山氏・勝山氏12票、小高氏9票、上野氏・軽込氏8票、竹島氏・乙葉氏・山田氏6票が報告された。渡部氏は8票、土橋氏は7票を獲得していた。

渡部氏と土橋氏の票数をどうするかとの質問に「(秋元会長)選挙管理委員会としては、両氏の票を無効票とし、それを除いた中で票数の多い方を当選という形にしたい」「(大野氏)5票獲得している若い世代の方を当選に入れられないか」「(西田氏)気がついた時点で投票用紙を再送できたのではないか」「(日野氏)無効票は無効票として扱うしかなく、選挙が社会的なものでなく常任幹事会のものであるから、選挙の継続は妥当」「(土橋氏)会長の負担が重すぎる、発送の前に事務局でのチェックをしっかりとしないといけない」等の意見が交わされ、選挙管理委員会の意向に対して、大多数の賛成を得て承認とした。幹事への選挙結果の詳細報告は決算報告に同封する予定。

議題3 2011年度決算および2012年度予算案と活動計画(概略)について

秋元会長から、3月中に各担当から届いた『2011年度決算・2012年度予算案(概要)』をまとめたプリントが配られた。本日まで集まった決算・予算案を、後日とりまとめる為、各担当からの詳細な追加報告は無く、決算については次回にまとめたものを報告する事とした。

●2011年度活動報告と2012年度活動計画

◎事務局:大村氏

2011年度は、展覧会へのお花の手配、会議開催に関する書類作成や会議取りまとめを行った。2012年度は、2011年度と同じ活動を予定。総会の為の緊急会議などあった場合には皆さんで協力お願いいたします。

◎名簿管理委員会:退席中の小山氏に代わり、秋元会長。

データベースがどのような形になるか、小山氏からまだ報告は受けていないが、総会パーティの関係で、6月あたりに幹事さんへ決算報告を郵送する時に、名簿更新の為の協力をお願いする予定でいる。総会パーティ用の予算となる為、名簿管理としての予算はまだ組んでいない。進行中の名簿のデータベースがうまく使えるとよい。

◎会則検討委員会:甲斐氏

改定後のまとめに入っていて次回お見せできる予定。そこで締めではなく、いろいろな方にチェックして頂こうと思う。

◎コラボ企画委員会:甲斐氏

2011年度は、さんよん会が一番のイベントだった。2012年度は、さんよん会と同じ方向のイベントの計画と、マンガ関係の同窓生を集めた話し合いを考えている。

2011年度 第6回 常任幹事会議事録

◎選挙管理委員会：勝山氏に代わり、秋元会長。

来年度は選挙はないが、今回のミスも含めいろいろな問題点が出てきていると思うので、次回の選挙には、新しい戦力をどう取り込むかなど、皆さんの意見を反映させて行きたい。

◎WEB委員会：松岡氏

2011年度は、フェイスブックをasabi-netから見られるようにした。

サーバー変更時にメールフォームが使えなくなった為、ワンランク上のプランに変更する為の予算を計上したが、以前契約していたサーバーから比べると、6万円が半分に減っている。年間約50個の記事をアップしており、2012年度はメールフォームの構築や、現行のホームページの見直しをしていく予定。

◎同窓生在校生支援委員会：渡部氏

2011年度は、さんよん会やブリッジの会場作りなどのお手伝いと、例年通り同窓会賞や卒業式後のパーティの主催を行った。2012度は同窓会賞の決め方を、皆さんの意見を参考にしながら決めて行きたい。

◎広報委員会：勝山氏に代わり富澤氏。

2011年度、同窓会ニュースの発行が予算内で行えた。2012年度の同窓会ニュースは総会パーティーのお知らせと会則変更の報告が入るので、A3用紙以外にプラスαが必要かと思われ、予算もいつもよりは多めになる予定。

◎アサビブリッジプロジェクト：浜村氏

同窓会の見える顔として認知されてきたが、人材的にマンネリ化してきた感もあるため、同窓生と在校生向けの棲み分けを含めて今後検討して行きたい。

◎総会準備委員会：秋元会長

今回は準備の為の細かなプランを煮詰めるための委員会ではないと想定しているので、基本的には、予定日と会場抑え、全体をどうしていくかという事で、皆さんに企画や進行に力を注いでほしいという気持ちがあるので、全体の中で予算を計上させて頂きたい。

◎全体について：秋元会長

「2012年度の予算案について、全体としてパーティと関われる所はなるべくコンパクトに収めたい」と述べ、予算案の概略を説明した。詳細は同窓会ニュースに封入の予定。

議題4 その他・意見交換

●会計について

小山氏が「会計を白石氏に移行したいが、パソコンがない為どうしたものか皆さんに相談したい」と述べ、「(松岡氏)予算を取って中古を購入してはどうか」等の意見後、永吉氏から中古のMacを譲り受ける事となった。

●人材バンクについて：

日野氏は「今年度の幹事会の懇親会で、ビジュアル科で40人中6人しか就職していない、そのうちデザイン関係は3人という話が出てショックを受けた。大野さんや土橋さんと、何か支援する手はないのかと話しが進み、個人的に情報を提供したりしたが、個人情報の関係で立ち消えになった。後に、それやりましょうという話になって考え、インターンシップ制度に着目してみた。人材バンクというより、インターンプロジェクトといった志向。学校側としては求人が少なく不安を持っている。学校とインターンシップ先の会社の間を取り持つ事ができればよいと考えている。学生と会社の間で、インターンシップ制度に対する考え方にギャップがあると思うので、まずはヒアリングから始めたい。学校との協力体制でガイドラインを作れると良い。最終的には学校から発信する形がよい。ゆくゆくは同窓生の事も考えるとしても、まずは学生から、と考えている」と、スライドを使いながら説明した。

松岡氏から「準拠してくれる会社をさがすのが同窓会の仕事ではないか」等の意見が出た後、『インターンシッププロジェクト』として発足する事となった。

次回日程：2012年5月26日(土) 15:00～17:00という事を確認し、議会は閉会した。